

東洋医療学科及び東洋医療鍼灸学科カリキュラムポリシー

CP（教育課程編成・実施の方針）

東洋医療学科及び東洋医療鍼灸学科では、本校の「建学の精神」を実現するため、以下の方針に基づいてカリキュラムを設定している。

- ・ 科学的思考の基盤、人間と生活について学ぶ基礎科目
- ・ 医学的基礎と専門的知識を身につける専門基礎科目
- ・ 実践的な知識と技術、問題解決能力を身につける専門科目
- ・ 協調性とコミュニケーション能力を取得し総合的な実践能力を修養する臨床実習
- ・ 各授業科目に到達目標を明確化し、成績は学科試験、実技試験、レポートなどにより客観的に数値化して評価する。

① 基礎科目

基礎科目として「情報科学」「生命科学」「中国語」「保健体育」「健康科学」「心理学」「医療経営学」を設定している。これらの科目を通して人間と生活について学修する。また、専門基礎科目および専門科目を学ぶ上で必要となる科学的思考の基礎を身に付ける。

② 専門基礎科目

専門基礎科目として「人体の構造と機能」「病理学概論」「リハビリテーション概論」「臨床医学総論」「臨床医学各論」「衛生学・公衆衛生学」「関係法規」「医療概論」を設定している。これらの科目を通して人体の構造と機能、疾病の成り立ち、その予防及び回復の促進、保険医療福祉とはり、きゅう、あん摩マッサージ指圧の理念について学ぶ。はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師としての倫理や道徳や職に関する知識を修得するための科目として「医療概論」「関係法規」を設けている。はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師として医学に関する知識を習得し、実践していける思考力、判断力を身に付けるための科目として「人体の構造と機能」「病理学概論」「リハビリテーション概論」「臨床医学総論」「臨床医学各論」「衛生学・公衆衛生学」を設けている。以上の科目を通して広い視野をもって問題を解決する能力を身につける。

③ 専門科目

専門科目では、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧学として「あん摩マッサージ指圧理論」「はり・きゅう理論」「東洋医学概論」「取穴基礎」「基礎経絡経穴学」「臨床経絡経穴学」「臨床東洋医学」「社会あはき学」「あん摩マッサージ指圧実技」「はり・きゅう実技」「臨床基礎実習」「臨床実習」「東洋医学総合講義」「特殊療法」を設定している。これらの科目を通して、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師としての専門的な知識と技術、および実践的な思考力、判断力を修得する。講義科目を通して東洋医学の知識を学び、実技科目では講義科目で得た知識を十分に活用して専門的な技術をしっかりと身に付ける。「臨床実習」では実際の臨床の現場で実習を行うことによって総合的な実践能力を修得する。コミュニケーション能力や協調性、広い視野で情報を収集して問題を解決する能力、必要な目標を自ら設定して目標達成に取り組む対応力の修得を目指す。